



こどもたちの学びを支える教職員を取り巻く環境整備

1 教職員の働き方のアップデート

校務のデジタル化や外部人材の活用に取り組み、学校における働き方改革を推進します。

主な事業 公立学校における教育改革支援事業
学校における働き方改革の推進に必要な環境整備等を行う市町村を支援するほか、業務改善に取り組む学校に伴走しながら支援します。



2 教育を担う多様な人財の確保・育成

教員の魅力発信や研修の充実など、教員を支える体制整備と臨時講師の未配置解消に取り組みます。

主な事業 「あおもりで働こう」
小学校教員魅力向上事業
高校生による小学校教員の魅力一日体験や教員免許状保有者を対象とした研修会等を実施します。

地域とともに学び育つ
あおもりの教育の推進

1 こどもたちの学びのアップデート

デジタル教材の活用等による個別最適な学びの充実、国際的な素養を持ち世界へ向けて挑戦する人財の育成等に取り組みます。

主な事業 県立学校次世代校務デジタル化推進事業
校務支援システムやデジタル教材のクラウド化を進め、教育データを集約・可視化し、個々の児童生徒に応じた指導や支援の充実に向け「教育ダッシュボード」の基盤を整備します。

2 こどもたちが地域の中で学び育つ環境づくり

「あおもり創造学*」の実施等、学校と地域が協働しながらこどもたちの学びの充実に取り組みます。

主な事業 主体的に未来を切り拓く高校生による
「あおもり創造学*」プロジェクト事業

高校生が青森県の新たな未来を切り拓いていく起点となり、持続可能な青森県の創造に「挑戦」できる人財を育成するため、引き続き、全ての県立高校において「あおもり創造学」の取組を推進します。

*…地域資源や人財を活用して、総合的な探究の時間等において、地域について理解を深める学習

3 こどもたちの安全・安心な居場所づくり

誰一人取り残されず、安心して学ぶことができる体制づくりに取り組みます。

主な事業 校内教育支援センター推進事業
校内教育支援センターの設置・整備を進める学校に対し、必要な物品を整備するための補助金を新設するほか、不登校児童生徒の学習支援や相談活動を行う支援員の配置を促進します。

スポーツの振興と文化財の保存・活用

1 スポーツを通じた健康づくり・競技力の向上

あおもり国スポ開催に向けた競技力向上や総合型地域スポーツクラブの質的充実に取り組みます。

主な事業 「するスポ」
気軽に運動エンジョイ事業

スポーツ体験型イベントの開催や、小学生を対象としたプロスポーツ等の試合観戦・選手との交流体験など、こどもたちの運動習慣の形成に向けた動機付けとなる活動の充実に取り組みます。



2 かけがえのない文化財の保存・活用

無形民俗文化財の継承支援に取り組みます。

主な事業 記録で紡ぐ！無形民俗文化財継承推進事業
発表の機会と民俗芸能に触れる機会の創出のため、県内各地において「（仮称）あおもり民俗芸能活性化大会」を開催します。また、大会公演の状況や練習風景等について、テレビ番組やSNSを活用し情報発信します。

令和7年度
青森県教育委員会
当初予算の
ポイント

新しい時代を主体的に切り拓く
人づくりに向けて

教育長メッセージ

～令和7年度当初予算について～

青森県教育委員会では、未来を担うこどもたちをまんなかに据えた教育を進めています。

昨年度は「学校教育改革元年」と位置づけ、教育改革の種をまき、こどもたちの学びと教職員の働き方のアップデートに取り組んできました。令和7年度も、引き続き「青森の未来を担うこどもたちのための学校教育改革」に力点を置いた予算としました。

「こどもの幸せは県民の幸せにつながる」という思いで、県教育委員会は、保護者の皆様方をはじめ、市町村教育委員会、学校、その他関係機関や団体の皆様と一丸となって各種施策に取り組んでまいりますので、御理解、御支援をお願いします。

各種取組は公式SNSでも
どんどん発信していきます！



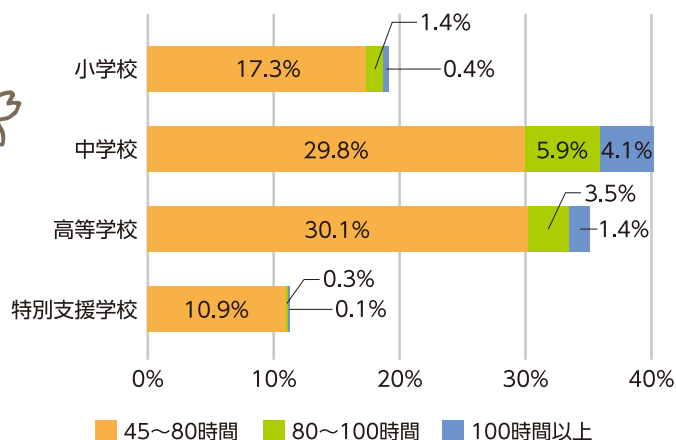
学校における働き方改革へのご理解とご協力をお願いします

県教育委員会では、教育の質向上のため、先生方が健康で心にゆとりをもって働くことができるよう、校務のICT化など業務改善を支援しています。

時間外勤務の状況

勤務時間外に月80時間（いわゆる過労死ライン）を超えて働いている先生がいます。

時間外勤務が月45時間を超える教育職員の割合（令和5年度）



県教育委員会の主な取組

スクールカウンセラーやスクールサポートスタッフなど専門スタッフの活用、部活動指導員の配置、ICT活用の推進、調査内容・方法等の見直し、校外の会議・研修の見直し など。

県立学校への連絡方法をデジタル化しています。

- ☐ 欠席連絡や学級担任への連絡などに、連絡フォーム等をご活用ください。
- ☐ 学校への電話は、教職員の勤務時間内を基本として各校で定めておりますので、各校の電話対応時間内をお願いします。
- ☐ 児童生徒の生命や安全に関わる重大事態など、真に緊急を要する場合には、最寄りの医療機関、消防、救急、警察等に連絡をお願いします。

※具体的な内容は、各校にお問い合わせください。



先生の勤務時間は、何時から何時までですか？

学校により異なりますが、おおむね、平日の午前8時から午後4時30分頃までです。また、土日、祝日、学校開庁日、年末年始（12/29～1/3）等は、休みの日です。



保護者・地域の皆様へ

こどもたちのより良い教育環境実現に向けて、学校行事を含めた業務の精選・見直しにご理解くださるようお願いします。また、学校への訪問や電話の際には、先生方の勤務時間にご配慮いただくなど、働き方改革へのご協力をお願いします。

学校における働き方改革
詳しくはコチラ



図 教育政策課 学校の幸せ推進室 TEL.017-734-9827

あおもり幼児教育センター」3年目を迎えました

「架け橋期」の学びを考える

5歳児から小学校1年生の2年間は、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくる重要な時期であり、この時期を「架け橋期」といいます。

この時期の教育については、幼児教育施設と小学校がこどもの発達段階を踏まえ、一人一人の多様性や学びの連続性に配慮しながら、教育の内容や方法を工夫することが大切です。

本県では、令和6年度から県内の2地域（青森市・平内町）をモデル地域として、「幼保小の架け橋プログラム」の開発・実践研究を行っています。

研究内容

- 幼保小のつながりを意識した活動
- 幼保小の先生が気軽に話し合える関係づくり
- こどもの姿を起点に家庭や地域も一緒に話し合える組織づくり



令和6年度の成果

- 大事にしたいこども像が共有できた。
- 架け橋期のカリキュラム編成、実施を通して職員同士の意識が向上した。
- 町の幼保小の代表者が一堂に会する機会を複数設定することで、縦だけでなく、横のつながりももつことができた。

あおもり幼児教育アドバイザーが お手伝いします！

あおもり幼児教育センターでは、県内の幼児教育・保育施設及び小学校を対象に、幼児教育・保育の質の向上や円滑な幼保小接続の実現を目指し、幼児教育アドバイザー・指導主事による訪問支援を行います。

園内での研修をもっと充実させたい！

園の環境をもっとよくしたい。



幼児教育から小学校教育へ円滑に接続させるにはどうしたらよいかな。

相談内容例

- ・こども理解・環境構成
- ・園内研修の進め方
- ・指導計画・記録・評価
- ・保護者支援
- ・特別な配慮を必要とするこどもへの支援の在り方 など

オンラインによる相談も可能

必須
幼保小
連携・接続

依頼者からの相談への対応に加えて、近年ニーズが高まっている幼保小連携・接続については、必ず実施します。訪問にかかる費用は無料です。詳しくは、あおもり幼児教育センターまでお問い合わせください。

ホームページはコチラ

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-gakyo/aomori-youjikyoku-center.html>



図 学校教育課 あおもり幼児教育センター TEL.017-734-9178

地域校・全国からの生徒募集導入校の取組を紹介します!

青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画において地域校として設置されている4校(鰺ヶ沢・六ヶ所・大間・三戸)及び全国からの生徒募集導入校5校(鰺ヶ沢・柏木農業・大間・三戸・名久井農業)における魅力化に向けた取組を紹介します。
ここでは書き切れない各校の取組について、ぜひ二次元コードの各校HPからチェックしてみてください。

鰺ヶ沢高校

地域校 全国募集



- 地元タレントりんご娘のピンクレディさんを講師に招き、全国的にも珍しいTikTok部を設立
- 津軽地域初となるゴルフ部の設立(青森リゾートとの連携協定により、ゴルフ場を使用した練習を実施)



◀目指せ、将来のプロゴルファー

柏木農業高校

全国募集



- りんご・米・加工品の生産や販売、海外輸出に取り組む授業
- ねぶた制作や笛・太鼓などの囃子練習、全校生徒による平川ねぶたまつりへの参加



▲高校生を講師とする園児対象の食農体験会

六ヶ所高校

地域校



- 進路希望の実現に向けた個別最適な教育活動
- ユニバーサル・デザインの視点を取り入れた「分かる」授業
- 地域に支えられ充実した学習環境・人づくり学習



◀ビジネスの全国展開を学ぶ課題研究

大間高校

地域校 全国募集



- フィッシング同好会、軽音楽同好会など、生徒の「好き」を部活にできる環境
- 各種試験・検定等に係る経費補助



▲耐久遠足で汗を流す生徒たち

三戸高校

地域校 全国募集



- 三戸町のPRポスター作成
- 地域活性化プロジェクトの企画・実行など、地域社会に貢献できる力を高める教育活動



▲三戸町PRポスターの写真撮影

名久井農業高校

全国募集



- 加工や工業を含む、農業に関する様々な学習
- 緑を活用した学校開放や各種イベント、地域・国際交流、研究活動などの特長的な取組(日本ストックホルム青少年水大賞グランプリ受賞などの実績)



◀モモの摘花実習(4月)

地域校については
こちらから



全国募集については
こちらから

あおもり留学
AOMORI RYUGAKU



自分に合った
高校を
探そう!



県教育委員会では、中学生のみなさんの進路選択に役立てていただくため、「あおもり県立高校情報ガイドホームページ」を開設しています。

ホームページでは、

●気になるキーワードを入力して検索する「**キーワード検索**」

●地図上で県立高校を検索する「**マップ検索**」

●地域・課程・学科・部活動等の条件を組み合わせで検索する「**絞り込み検索**」

により、自分が求める条件に合った県立高校を簡単に選択することができます。

ぜひこのホームページで自分に合った県立高校を探してみてください!

どんな高校があるのかな?



地域



学科



部活動等



見つけた!
自分に合った高校!



アクセスは
こちらから

あおもり県立高校
情報ガイド
AOMORI HIGH SCHOOL GUIDE



私たち、 こんな活動 しています!

青森若葉養護学校のロボットプログラミング

青森若葉養護学校では「ロボットプログラミング選手権大会(病弱教育部門)」に参加しています。この大会への参加を通して、プログラミングの技術を積み上げるだけでなく、いろんな人との関わりも学んでいます。同じ学校の生徒や教師はもちろんのこと、遠く離れた地域の児童生徒と時間や場所を共有するなど、様々な方とつながるきっかけにもなっています。

「ロボットプログラミング選手権大会」ってどんなもの?

「プロロ」という
プログラミングロボットで
相撲をするよ!



専用のアプリを使って
プログラムを作成。

相手のロボットは
どんな動きを
するかな?

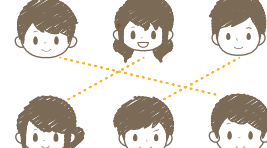


作ったプログラムや戦う順番を
事務局へ事前に提出。

これでいくぞ!



試合は3対戦。
2勝した方が勝ち!



誰のプログラムを
どのタイミングで使うかがカギ!



相手のロボットを土俵の外に出したり、
走行不能にさせたりしたら1勝!

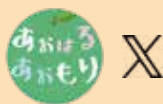
試合はオンラインで観戦!
画面越しでも
運動会のような
盛り上がりです!



2024年度全国大会に出場した高等部チームは、1回戦でいきなり強豪校と当たり惜しくも敗退しましたが、チームの代表プログラムが技術賞に選ばれました。自身のプログラムが評価されたことは、大きな自信と励みになりました。児童生徒の挑戦はこれからも続きます!

お知らせ

X・Instagramでも
情報発信中!



青森県立郷土館

「令和7年度夏の自然観察会」 ～文豪「大町桂月」はなぜ鳶沼を愛したのか～

火山活動によって生じた湖沼や湿地、また初夏に見られる動植物の観察を通して、自然に親しみながら、自然界の不思議や仕組みについて考えます。また鳶温泉を愛し、十和田湖の魅力为全国に広めた文人「大町桂月」(没後100年)の功績について学びます。



- 開催日時 令和7年7月6日(日) 10:00～14:30
- 場 所 十和田市鳶沼
- 対 象 一般(中学生以下は保護者同伴)
- 参 加 料 無料
- お申込み 事前申し込みが必要です。
募集期間/令和7年6月3日(火)～令和7年6月26(木)

〈お申し込み・お問い合わせ先〉

青森県立郷土館

TEL:017-777-1585(平日9:00～17:00)

MAIL:kyodokan-event@pref.aomori.lg.jp

お申し込みは
こちらから!!



詳細はこちら!!



図書館からのお知らせ

おはなし会

読み聞かせボランティアと図書館職員による絵本の読み聞かせや、子どもたちからリクエストのあった絵本の紹介を行います。

- 日時 6月14日(土)・7月12日(土)・8月9日(土)
時間は各日とも14:00～14:30です。
- 場所 青森県立図書館1階児童閲覧室おはなしコーナー

おしえて先生!知るしるする探検隊

科学の実験やいろいろな仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介などを行います。

- 日時 6月28日(土)
テーマ「いぬ、ねこのおはなし(仮)」
7月26日(土)
テーマ「土器って何? どうやって見つけるの?&縄文しおりをつくろう!(仮)」
時間は14:00～14:30です(6月28日、7月26日は14:00～15:00)。
- 場所 青森県立図書館1階児童閲覧室おはなしコーナーほか

〈お問い合わせ先〉

青森県立図書館 TEL:017-739-4311

https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/



「さんまる縄文体験」参加者募集

令和7年度「さんまる縄文体験」の参加者を募集しています!

遺跡での発掘調査や、縄文時代と同じ方法で土器や石器などを作る体験ができます。対象は小学3年生以上で、大人の方も大歓迎です。ぜひご参加ください。



【体験予定】

- 7月25日(金) 発掘をしてみよう
- 8月9日(土)・10月18日(土) 土器を作ろう
- 10月4日(土) 釣針を作って魚を釣ろう
- 11月8日(土) 縄文時代の針を作ろう

〈お申し込み(先着順)・お問い合わせ先〉

三内丸山遺跡センター

https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/



種差少年自然の家からの お知らせ

おいでよ! サマーキャンプ

仲間とキャンプをしながら、自然に親しんだり協力して活動を楽しんだりします。

- 期日 A日程 7月26日(土)～27日(日)
B日程 8月9日(土)～10日(日)

※A・B日程、いずれかに参加。

- 対象 小学5年生～中学生
- 募集人員 各日程30名
- 内容 野外活動・野外炊事・テント泊など
- 募集期間

A・B日程:6月25日(水)～27日(金)

〈お問い合わせ先〉

種差少年自然の家

https://www.tanesashi.jp/index.html



令和6年度いじめ防止標語コンクール 優秀賞作品

(優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています)

無言でも 寄り添い君を 救いたい

青森市立新城中学校 1年 木村 桜花

気がついた? いじめと同じ 「無関心」

つがる市立瑞穂小学校 6年 工藤 瑚子

※受賞当時の学校と学年です